みんなでもがみかわを考えよう! 第1回ワークショップNews



- ○第1回ワークショップは、令和6年2月9日(金曜日)午後6時から午後8時まで、大石田町町民交流センター「虹のプラザ」中会議室で開催しました。
- ○町民の方々、約40名にご参加いただき、町の魅力について話し合い、これからの大石田町と最上川の関わり方についてワークショップを行いました。幅広い年齢層の参加者がそれぞれのグループで意見を出し合い、既存の魅力や視点を変えた新たな魅力を探し、かわまちづくり支援事業の第1歩を踏み出しました。

テーマ1:『大石田町・最上川の"好きなところ"』

(地元のひとと"共有したい"ところ、他のまちのひとに"自慢したい"ところ)

テーマ2:『大石田町・最上川で"やってみたいこと"』

("まち"でやってみたいこと、"かわ"でやってみたいこと、まちとかわで"一緒にやってみたい"こと)

参加者

20代 6名 30代 3名 40代 5名 50代 4名 60代10名 70代 9名 合計 37名









ー ワークショップの様子 ー







ーワークショップ参加者の声ー

大石田町・最上川の"好きなところ"

- ·景色
- ・虹
- 特殊堤の絵画
- •白壁
- ・食べ物が美味しい
- ・治安がいい
- ・新幹線が停まる など



大石田町・最上川で"やってみたいこと"



- **´・かまくら**
- ・ボルダリング
- ·下河原公園 花火大会
- ・テントサウナ
- ・スポーツ施設
- ・コテージ、バンガロー
- ·BBQ など







夢を語るような楽しい時間だった

いろいろな大石田町のいいところを、聞くことができた。 気づかなかったところがいっぱいで、なるほどーだった



皆さん、大石田が好き なんだと感じた

さらに深堀した話も聞いてみたい



河川整備における制約を最初に専門家より説明がほしかった。夢物語にならないか心配である。実現性も必要かと思う



もう少し時間に余裕があれば

大人のワークショップもいいですが、小、中学生対象の ワークショップをしたらもっとアイデア出るかと思う

ワークショップアンケート結果

どちらでもない

全く思わない

■思わない

- ワークショップのアンケートでは「参加して楽しかった」「意見を言うことができ た」「また参加したい」「ほかの人にも参加を勧めたい」等のポジティブな意見が 多数を占めた。
- かわまちづくりに対する大石田町住民の意欲(ポテンシャル)が高いことが分 かった。
- ワークショップのアンケートでは「参加して楽しかった」「意見を言うことができ た」「また参加したい」「ほかの人にも参加を勧めたい」等のポジティブな意見が 多数を占めた。
- 自由意見では以下の意見が出ました。「小、中学生対象のワーショップをしたら もっとアイデアが出るのでは「既存の魅力を活かした整備・管理が必要」「かわ まちづくり事業を通して希望のある『大石田が好き』『大石田でよかった』と言っ てもらえる町になってほしい」「他人事と思わずに興味を持ちたい」「全体的な日 程計画を示して欲しい」など。

問3.ご自身の意見を十分に発言できまし 問2.本日のワークショップは楽しく発言 できましたか? • とてもできた とても楽しかった ・できた - 楽1. かった 積極的に どちらでもない どちらでもない 意見を できなかった 楽しくなかった 発言 全くできなかった 全く楽しくなかった 問1.あなたの年齢を教えてください ■ 20代 - 30代 - 40代 • 50代 14% が参加 • 60代 •70代 16% 問5.今後のワークショップに家族や友 問4.次回のワークショップにも参加した 人、お知り合いの方を誘ったり、参 いと思いますか? 加を勧めたいと思いますか? とても思う ■とても思う - 思う 時間も参 どちらでもない 加したい

が約8割

以上

■思わない

• 全く思わない

ワールドカフェ方式によるワークショップ開催

ワールドカフェ方式とは、「カフェ」のようなリラックスした雰囲気で少人数に 分かれたテーブルで自由な対話を行い、メンバーをシャッフルして対話を続け ることにより、参加した全員の意見や知識を集約することができる手法です。

資料説明 :15分

2 第1ラウンド(意見・アイデア出し) :35分

(5)

第2ラウンド(意見・アイデア交換) :25分 第3ラウンド(新しい気づきの共有):10分 4

: 5分 総評

テーブルホスト以外は 別テーブルへ移動

⇒第3ラウンドで戻る

計90分程度



